

はじめませんか 祈る心のある暮らし

○なぜ家庭や会社・お店に神棚を設けるのですか？

昔の日本の家庭には神棚があり、祖先をまつる仏壇がありました。神々を崇めることと祖先を敬うことは、別のことではありません。今の私たちの基を築いてくださった祖先と、様々な恵みを我々に育んでくださる神々は、間違いなく繋がっているからです。家庭や会社・店舗に神棚を設けることは、難しいことではありません。簡単なものでもよいのです。

日本人が古くから大切にしてきた、日々の生活の何気ない日常に感謝する気持ちですが、家庭の安定に繋がるのです。はじめてみませんか、お神札（神棚）のある暮らし。

○なぜ神宮大麻と氏神様のお神札を

おまつりするのですか？

太陽が総ての地を照らし命を与えるように、天照大御神様は、各地の神様の「おちから」を高めてくださいます。神宮大麻と氏神様のお神札を一緒におまつりすることで、より「おちから」が増すのです。神宮大麻は、伊勢の神宮にお参りすると同じ気持ちで、家庭や会社・お店においても毎日感謝と祈りを捧げられるようにと、明治天皇の思召しにより皆様の近くの氏神様から頒布されています。

たくさんのお神札を一緒におまつりしても構いません。

※氏神様のお神札

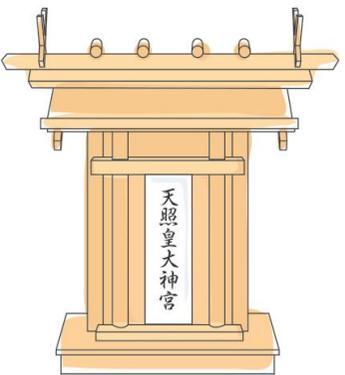
お住まいの地域の神社のお神札。その土地とご家庭をつなぎ、守ってくださいます。

※神宮大麻（伊勢神宮のお神札）

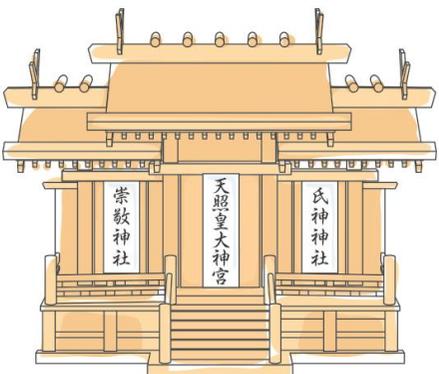
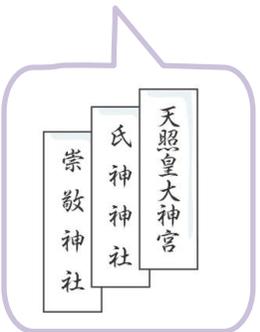
氏神様から皆様に届けられる、伊勢の神宮のお神札。日本とすべての国民の平安を守ってくださいます。

※崇敬神社のお神札

個人の特別な信仰等によりお参りされる神社のお神札。



一社造り



三社造り

○どのようにお参りしたらよいですか？

朝夕に、「二拝・二拍手・一拝」の作法でお参りしましょう。

(拝：深い礼、お辞儀のこと)